



朝日子だより

吉田高校 進路指導部

H21. 12. 10 発行

社会人編 Vol. 6

吉高生のみなさんへ

社会人の視点から、仕事内容や、社会人として必要とされる資質について書きました。進路を考える際の参考になれば幸いです。

長田 愛（平成10年度 普通科卒業）

山梨県立中央病院

総合周産期母子医療センター産科病棟

信州大学医療技術短期大学部

助産学特別専攻科 卒業



仕事の内容は・・・

私

は現在看護師・助産師・感染管理認定看護師として働いています。看護師として患者さんや御家族が安心して医療を受けられ、その人らしい人生を過ごして頂けるようにお手伝いします。さらに助産師としての役割も担っているため、母子の健康を支え、妊娠・出産・育児、女性のライフサイクルをサポートしていく仕事をしています。現在は病棟に所属しながら、外来へも出ています。

また、現代の医療社会も専門性を持ち、よりよい医療を提供し、医療の質を高める能力が求められてきており、看護師の中でもより専門的技術を備える専門看護師・認定看護師が育成されています。その中で私は感染管理認定看護師として病院感染を防止し、患者さんや医療従事者を感染から守る業務も担っており、病院内だけではなく、他の病院・施設や他職種への講義等も行っています。

看

護師・助産師は国家資格であり、資格があるからこそ働ける職業です。資格に対する責任とやりがいを感じながら求められるニーズは大きいです。また、人間対人間の職業であり、色々な価値観や人生観を持つ人と関わります。自分の性格や傾向と常に向き合い、考えさせられることの毎日です。



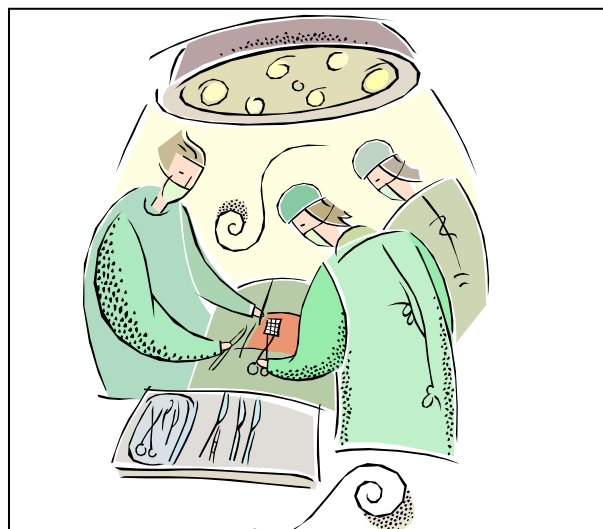
仕事の内容は・・・

職

場は甲府市にあり、山梨県の中核病院としての役割を担っています。重症な患者さんを受け入れる救命救急センターがあり、ヘリポートを完備し、

24時間患者さんを受け入れている他、山梨県唯一の総合周産期母子医療センターを持ち、ハイリスク妊婦や未熟児をケアする設備が整えられています。その他感染症指定機関であり、最近話題になっている新型インフルエンザ等を受け入れ

ています。病院の理念「親切、信頼、進歩、皆で支える高度医療」を掲げ、常により良い医療を目指しています。卒後教育の充実や院内保育所を完備し、福利厚生も充実しており、生涯働きながら育児が出来る環境も整えられています。また、多職種との交流があり、親睦会等も行っています。



就職前と就職後の印象の差・・・

看

護師や助産師は学生のカリキュラムの中で実習時間が決められています。実習は現場に行き、看護を行ったり、助産では出産の介助や新生児のケアを行います。学校の講義も、現場の医師や看護師が講師となることもあり、実習では直接現場の看護師に指導して頂くため、比較的学生の頃から就職後の仕事の様子が想像付きやすく、就職前と後の差はありません。



学生と社会人との違い・・・

社

会人と学生の差は？」と職場の後輩に聞いてみましたが、「お金があるかないか！」と答える人が多かったです(_ _ ム)。本来は学生でも、目標を持ち、実行させる信念と行動力があれば、差はないのかなと感じています。

しかし、違いをあえて挙げてみると、社会人は「自由」であることだと思います。学生の頃の目標は受験合格・進路決定、部活動における高成績等であり、目標が同じだからこそ仲間という生活が全

てでした。しかし社会人は仕事が生活の一部になり、他に家庭や趣味、人生設計や目標に応じて生活範囲や関わる人が違います。大きく言うと何事も「自由」になり、色々な選択肢が増えます。その代わりに、目標や、やりたいことは自ら探し、志さなければ何も変わりません。自己で主体的に判断していく判断力や決断力、行動力が必要になると考えます。

社会人として、また人として認められながら、自分のやりがいや目標を見つけ、頑張れると社会人も楽しいです。

今役に立っていると感じる高校時代の経験・・・

私は高校時代弓道部に所属していました。勉強と部活のバランスを保つというよりは、学校の校訓の影響もあり、どちらも後悔しないように頑張りたいと思い、両立していました。仕事の中でも同じようなことがあります。いくつかの仕事をかけ持つことや、仕事の傍らで資格試験の勉強や講義の準備等、仕事の時間以外にもやらなければならないことが多いです。その時に、どれも頑張りたい私は、集中出来る環境に自分を置き、短期集中でタイムスケジュールを組み、行っています。



このようにやりたい事、やらなければならない事が重なり、頑張らなければいけない時に乗り越えられる方法を知っていることは、高校時代の勉強と部活の両立で培われた大きな宝だと思っています。多くのチャンスに出会えた時、やらなければならないことが増え辛いことも多いですが、その経験は必ず自信になるため、大切にしたいと思っています。

また、もう一つ宝があります。それは友人です。社会人でも友人は出来ますが、高校時代の友人は特別であると感じます。社会人になると専門分野の人達と関わる時間が多く、交わす言葉も専門用語が当たり前になります。その中で、違う環境で仕事し、学んでいる友人から、違う価値観や考えを聞き、驚き刺激を受けたり、癒されることが多いです。良き友人に出会い、共に楽しみ、励ましあい、高めあえる関係は素敵だと感じています。

吉高生へ…受験や就職を通し、皆さんは大きなチャンスと可能性を秘めています。今を精一杯生き、自信をもって思う道へ進んで下さい。応援しています\ (^o^)/。

